

1 単元名 明治維新と新しい政治

2 目標

社会事象への関心・意欲・態度	明治維新の経緯のあらましや人々の生活の大きな変化に対する関心を高め、意欲的に追求しようとする。
社会的な思考・判断	明治維新の経緯のあらましや人々の生活の大きな変化について多面的・多角的に考察し、公正に判断することができる。
資料活用の技能・表現	文明開化の様子や、明治維新の諸改革について調べ、分かったことを工夫して表現することができる。
社会事象についての知識・理解	明治維新の経緯のあらましを、世界の動きを背景に理解するとともに、政府の諸改革によって短期間のうちに近代国家の基礎が整えられたことに気づくことができる。

3 指導計画（10時間取り扱い）

難	学習活動及び内容	評価規準				教師の支援
		関	思	資	知	
つ か む	1 鳥羽・伏見の戦いを調べ、戦いに巻き込まれた民衆の気持ちを考える。	◎		○		<ul style="list-style-type: none"> 文章資料の記述や「戊辰戦記絵巻」の絵から民衆が戦いに巻き込まれたことに気づくことができるようにする。 グループで農民、町人、西郷、兵士の役割を分担するようにし、事実をもとに演じるように助言する。 劇化で西郷軍に対する民衆の怒りを感じ取らせた後、西郷が郷里に出した手紙は、本当かうそか話し合うようにする。
	2 鳥羽・伏見の戦いで民衆と西郷軍の様子を劇化する。	○		◎		
	3 西郷が郷里へ送った手紙について話し合い、民衆の願いや思いを考える。		◎	○		
	4 学習課題を設定し、学習計画を立てる。 西郷や大久保は、どのように民衆の期待にこたえていたのだろう。	◎	○			<ul style="list-style-type: none"> 計2時間という時間配分の中で、政治・経済、産業、民衆の生活などのテーマについて自由に、調べる順序・時間配分・方法・場所を選択できるようにして、個人が本当に追究してみたい道筋で追究できるようにする。
追究する	5 西郷・大久保を中心に、倒幕の様子や明治維新の政策について調べ、新聞形式のワークシートにまとめる。 ・薩長同盟 ・討幕運動 ・江戸無血開城			○	◎	<ul style="list-style-type: none"> 教科書、資料集、歴史まんが、歴史に関する図書資料、ビデオ、インターネット等の準備をし、生徒の興味に合わせて調べることができるようにする。

	<ul style="list-style-type: none"> ・廃藩置県 ・文明開化 ・徴兵令 ・版籍奉還 ・富国強兵 ・地租改正など <p>6 征韓論をめぐる閣議の様子や西南戦争の様子を見て、気づいたことを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2人は敵対している。 ・協力してきた二人が戦った。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>なぜ西郷と大久保は、敵味方に分かれて戦うことになったのだろう。</p> </div>	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・「2人の目指したこと(夢)」 ・「2人の行ったこと(業績)」の2つの視点から調べるよう助言する。 ・新聞形式のワークシートを用意し、当時の新聞記事を書くことによって、2人の業績や考えがまとめられるようにする。 ・西郷が征韓論を唱え、大久保が反対したため、西郷は鹿児島に帰り、その後、政府に対抗した事実を押さえておく。 ・どちらの立場・生き方を支持するかを決めることによって、一人一人の考えが明確になるようにする。
まとめ	<p>7 西郷・大久保のそれぞれの立場に分かれて閣議の準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選んだ人物が征韓論でどんな考えを発言したか。 ・西郷がどんな考えで西南戦争を行ったのか。 	○	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・討論の準備のために、自分の意見の根拠となる資料を集めたり、自分の主張を固めておいたりするように促す。 ・話し合いの内容に偏りが出たときは、小集団で意見をまとめる時間をとり、より説得力のある内容を、説得力のある方法で表現できるように助言する。
本時	<p>⑧ 征韓論に関する閣議を開き、役割演技を取り入れた討論的活動を行う。</p>	◎	○	
つなげる	<p>9 討論を終えて、西郷・大久保の生き方について話し合い、2人への手紙を書く。</p>	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・2人の生き方のよさや自分が2人から学んだことなどを話し合い共感した手紙が書けるようにする

4 本時の学習

(1) 目標

- ・ 征韓論をめぐる閣議に進んで参加し、自分の考えを表現することができる。
- ・ 西郷や大久保の考えや生き方について考えを深め、我が国の近代化の過程をつかむことができる。

(2) 準備・資料

- ・ 肖像画（西郷隆盛，大久保利通） ・ 征韓論をめぐる閣議（絵画資料）
- ・ 補助資料（土族の反乱と一揆，米価の移り変わり，外国債の金額，国内の官営工場や鉱山の場所と数）

(3) 展開

学習活動及び内容	T1の支援	評価と方法	T2の支援
<p>1 本時の学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>征韓論をめぐる閣議を開き、西郷・大久保の考えや生き方について話し合おう。</p> </div> <p>2 閣議の進め方やルールについて話し合う。</p>	<p>・これまでの学習を振り返りながら、本時の学習への意欲付けを図る。</p> <p>・閣議の進め方やルールについて話し合いながら、ルールに基づいた閣議になるように確認する。</p>	<p>・学習の過程で行った自己評価カードをもとに支援を要する生徒を中心に、分担して評価・支援をしていく。</p>	<p>・西郷、大久保の肖像画を提示することによって、閣議の討論的活動への雰囲気作りを努める。</p> <p>・主に支援する生徒やその他に対して、励ましの言葉をかけ、閣議への意欲を喚起する。</p>
<p>3 征韓論をめぐる閣議を開く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・武士の不満を解消するためには必要 ・そのために戦争を起こすのはよくない ・今は国内のことに取り組むべき <p><閣議の主な論点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・士族の不満（徴兵令・廃刀令） ・人々の暮らし（地租改正） ・富国強兵、殖産興業 ・内政重視 ・国内情勢 <p>4 閣議を終えて、感じたことや気づいたことをワークシートに書く。</p> <p>5 自己評価と次時の学習内容の確認をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>西郷や大久保に今のあなたの気持ちを伝える手紙を書こう。</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>西郷派、大久保派のそれぞれを教師が担当し、話し合いの内容が偏ったり、一方の派が答えに窮したりする場面では、閣議に作戦タイムを設け、生徒の考えが論理的に整理できるように助言をしていく。</p> </div> <p>西郷派の生徒の考えを大切にしながら、励ましや助言を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・士族の不満と反乱 ・徴兵令、廃刀令 ・米価の高騰と地租改正 ・欧米諸国の外圧 <p>・西郷や大久保の考えや生き方について考えるよう促し、考えの変わった点や自分の友達の考えのよい点などについて書けるようにする。</p> <p>・学習カードに記入し、本時の学習の反省を促すように促す。</p>	<p>〔技〕 閣議の討論的活動の場で、これまでの学習を生かしながら、それぞれの立場で自分の考えを表現している。（話し合い）</p> <p>〔思〕 閣議を通して、西郷・大久保の考えや生き方について自分の考えを深めている。（話し合い、ワークシート）</p>	<p>大久保派の生徒の考えを大切にしながら励ましや助言を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦費の不足 ・多大な外国債 ・武力外交の是非 ・官営工場 ・内政重視 <p>・ワークシートの記入がなかなか進まない生徒に対して、閣議の内容について振り返るよう助言し、共感した点、納得できなかった点などを聞きながら、考えるよう促す。</p> <p>・次時の学習は、西郷や大久保に手紙を書くことであることを確認し、本単元をまとめる意欲を高めるようにしたい。</p>